



2024年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月12日

上場会社名 日本PCサービス株式会社 上場取引所 名
コード番号 6025 URL <https://www.j-pcs.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 家喜 信行
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 稲田 恵 TEL 06-6734-7722
四半期報告書提出予定日 2024年1月12日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第1四半期の連結業績（2023年9月1日～2023年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第1四半期	1,517	△7.8	16	—	16	—	1	—
2023年8月期第1四半期	1,645	3.8	△14	—	△14	—	△12	—

(注) 包括利益 2024年8月期第1四半期 35百万円 (—%) 2023年8月期第1四半期 △17百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第1四半期	0.69	—
2023年8月期第1四半期	△7.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年8月期第1四半期	1,952	180	9.2	103.68
2023年8月期	1,996	145	7.3	83.53

(参考) 自己資本 2024年8月期第1四半期 180百万円 2023年8月期 145百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年8月期	—	—	—	—	—
2024年8月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年8月期の連結業績予想（2023年9月1日～2024年8月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	8.5	105	310.2	95	—	60	—	34.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年8月期1Q	1,739,800株	2023年8月期	1,739,800株
② 期末自己株式数	2024年8月期1Q	212株	2023年8月期	212株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年8月期1Q	1,739,588株	2023年8月期1Q	1,739,588株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、このところ一部に足踏みもみられますが、緩やかに回復しております。先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、緩やかな回復が続くことが期待されます。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

当社グループが属する情報通信サービス業界におきましては、コロナ禍で加速した社会のDX化に加え、DX社会ならではのデジタルデバインドなど新たな課題も発生しており、情報通信ネットワーク及びそれらの修理・メンテナンスは、ますます社会的必要性の高まりを見せております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、以下の施策に注力し、2025年8月期を最終年度とする中期経営計画（連結売上高75億円、連結営業利益率5%）達成へ向け、事業活動を行っております。

① リブランディングによる集客強化

「ONE-STOP DIGITAL HOSPITAL」を共通コンセプトとしたグループ各社のリブランディングを推進

② 法人向け事業の拡大

法人及び人材派遣事業の強化

③ 積み上げ型ストック売上の強化

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,517百万円（前年同期比7.8%減）、営業利益は16百万円（前年同期は営業損失14百万円）、経常利益は16百万円（前年同期は経常損失14百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失12百万円）となりました。

なお、当社グループの主要な事業は、パソコン、タブレット端末、スマートフォン、家庭用ゲーム機器、及びデジタル家電等のネットワーク対応機器に関する設定設置やトラブルに対し、訪問または電話で対応、解決するサービスの提供や、店舗に持ち込まれた機器の修理やトラブル解決を行っており、事業セグメントはスマートライフサポート事業による単一セグメントであります。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は1,952百万円（前連結会計年度末比44百万円減）となりました。

主な要因は、売掛金が501百万円（前連結会計年度末比80百万円増）となった一方で、現金及び預金が525百万円（前連結会計年度末比139百万円減）となったことによるものです。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債は1,771百万円（前連結会計年度末比79百万円減）となりました。主な要因は、未払金が271百万円（前連結会計年度末比29百万円増）となった一方で、長期借入金が350百万円（前連結会計年度末比46百万円減）、1年内返済予定の長期借入金が228百万円（前連結会計年度末比21百万円減）、その他流動負債が107百万円（前連結会計年度末比24百万円減）となったことによるものです。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は180百万円（前連結会計年度末比35百万円増）となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が32百万円（前連結会計年度末比33百万円増）となったことによるものです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	664,506	525,258
電子記録債権	2,116	1,544
売掛金	421,426	501,693
商品	247,304	256,818
原材料及び貯蔵品	5,765	4,915
前払費用	115,765	130,126
その他	49,592	42,954
貸倒引当金	△22,246	△20,817
流動資産合計	1,484,229	1,442,494
固定資産		
有形固定資産	58,697	57,284
無形固定資産		
のれん	198,890	178,264
その他	55,181	43,897
無形固定資産合計	254,071	222,161
投資その他の資産		
投資有価証券	26,359	74,792
差入保証金	103,438	104,582
繰延税金資産	54,878	40,504
長期貸付金	28,386	25,138
その他	15,279	13,749
貸倒引当金	△28,636	△28,636
投資その他の資産合計	199,705	230,130
固定資産合計	512,475	509,576
資産合計	1,996,704	1,952,071
負債の部		
流動負債		
買掛金	74,805	93,346
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
短期借入金	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	249,561	228,373
未払金	241,842	271,264
未払費用	75,762	67,298
未払法人税等	31,405	19,789
賞与引当金	6,344	5,969
契約負債	135,386	129,105
その他	132,078	107,548
流動負債合計	1,387,187	1,362,695
固定負債		
社債	60,000	50,000
長期借入金	397,262	350,532
その他	6,955	8,480
固定負債合計	464,217	409,012
負債合計	1,851,404	1,771,708
純資産の部		
株主資本		
資本金	360,058	360,058
資本剰余金	156,566	156,566
利益剰余金	△369,663	△368,459
自己株式	△433	△433
株主資本合計	146,528	147,732
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,228	32,630
その他の包括利益累計額合計	△1,228	32,630
純資産合計	145,299	180,362
負債純資産合計	1,996,704	1,952,071

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)
売上高	1,645,167	1,517,052
売上原価	1,073,775	932,891
売上総利益	571,391	584,160
販売費及び一般管理費	585,481	567,805
営業利益又は営業損失(△)	△14,089	16,354
営業外収益		
受取利息	99	119
助成金収入	327	2,282
その他	2,018	470
営業外収益合計	2,444	2,871
営業外費用		
支払利息	3,104	3,010
その他	239	10
営業外費用合計	3,343	3,020
経常利益又は経常損失(△)	△14,988	16,205
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△14,988	16,205
法人税等	△2,216	15,001
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△12,772	1,203
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△12,772	1,203

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△12,772	1,203
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,079	33,859
その他の包括利益合計	△5,079	33,859
四半期包括利益	△17,851	35,063
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△17,851	35,063
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(重要な後発事象)

(連結子会社間の吸収合併)

当社は、2023年9月28日開催の取締役会において、連結子会社である株式会社スマホホスピタルを存続会社、同じく連結子会社である株式会社Axis、及びスマホステーション株式会社を消滅会社とする吸収合併を行うことを決議し、2023年12月1日付で合併いたしました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及び事業内容

存続会社の名称 株式会社スマホホスピタル
事業の内容 スマートフォン修理事業

消滅会社の名称 株式会社Axis
事業の内容 電気通信機器部品等販売

消滅会社の名称 スマホステーション株式会社
事業の内容 スマートフォン修理事業

(2) 企業結合日

2023年12月1日

(3) 企業結合の法的形式

株式会社スマホホスピタルを存続会社、株式会社Axis及びスマホステーション株式会社を消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

株式会社スマホホスピタル

(5) その他の取引の概要に関する事項

グループ全体の経営資源の統合・集約により効率化・合理化を図り、経営基盤を強化することを目的としております。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日）に基づき、共通支配下の取引として処理を行う予定であります。